

令和元年度 主な事業のご紹介

防災行政無線デジタル化整備工事（総務課）

現在の防災行政無線は平成12年度に更新整備を行い、災害時や平常時の行政情報の放送に活用してきましたが、設備の老朽化などから、データ通信など多様化・高度化な機能を有するデジタル方式への移行を行うため、防災行政無線のデジタル化整備工事を行います。

工事等の概要は、親局設備・中継局設備・再送信子局設備・屋外拡声子局設備の更新と、個別受信装置の整備となります。

【事業費 299,000千円（地方債299,000千円）】



定住促進・まちづくり事業（総務課）

○タウンプロモーション

町の情報発信強化やイメージアップなどを目的として、ホームページの拡充やブランドアイデンティティ（以下、「BI」）を活用したプロモーション活動を行います。

本年度は次の事業を予定しています。

- ア) 町内団体によるBI活用ツール整備の支援・買い物袋など
- イ) 「そうきたか！そうべつひろめ隊」によるプロモーション活動
- ウ) フォトコンテストの実施
- エ) ホームページの運営、拡充

【事業費 2,487千円（一般財源2,487千円）】

○持ち家住宅取得奨励交付金

【事業費 2,200千円（一般財源2,200円）】

○空き家改修・整理補助金

【事業費 300千円（一般財源300千円）】

※11pの住宅に関するお得な制度の記事で補助金の詳細を紹介しています。

※上記のほかに、民間賃貸住宅（アパート等）の建設費に対する助成制度もあります。



・町ではキャッチコピー・ロゴ入り名刺台紙を無料でお渡ししています。
※お一人につき1箱(100枚)まで
・「そうきたか！そうべつひろめ隊」の隊員は随時募集しています！

【お問い合わせ先】

壮瞥町役場総務課防災・地域振興係

総合計画策定事業

今後10年間（2020年度～2029年度）のまちづくりの指針となる「第5次壮瞥町まちづくり総合計画」を策定します。

まちづくり総合計画は、総合的・長期的な視点からまちづくりの方針を定めるもので、本町の最上位計画となるものです。

策定にあたっては、町民の皆さんとともに、まちの現状や課題、目指すべき将来像、その実現に向けた施策などを考えていきます。

【事業費 835千円（一般財源835千円）】

乳幼児等医療費助成事業（住民福祉課）

子育て世代を支援するために、乳幼児等医療の助成対象を拡大し、中学生まで入院・通院に係る保険適用の医療費を全額助成します。

対象者／町内に住所を有する乳幼児、小学生、中学生（15歳に達する日以後、最初の3月末日までの子ども）

対象医療費／保険適用の医療費

助成方法／「乳幼児等医療費受給者証」を役場で発行しており、この受給者証を医療機関の窓口で提示することによって、保険診療の自己負担額を助成します。医療機関窓口で自己負担額を支払った場合などは領収書を住民福祉課にご提出ください。

【事業費 7,284千円（道支出金 1,271千円、一般財源 5,913千円、その他 100千円）】

不妊治療費助成事業（住民福祉課）

子どもを安心して産み、育てられる環境を支援するため、不妊治療にかかる診療費用の助成事業を本年度から新たに開始します。診療内容などにより対象要件や助成額などが異なりますので、ご利用をご希望の方は、まずは保健センターにご相談ください。

【事業費 400千円（一般財源 400千円）】

緊急風しん抗体検査事業（住民福祉課）

子どもの頃に風しんの予防接種の機会がなかったために、特に感染の危険性が高いとされる40-57歳の男性を対象に、国の補助金を活用して、免疫の有無を調べる抗体検査とワクチン接種費用を無料化する事業を本年度から3年間実施します。

詳細は本誌の裏表紙「保健センターだより すまいる」をご覧ください。

【事業費 1,212千円（国庫支出金 455千円、一般財源 757千円）】

※本事業は平成30年度予算を繰り越して実施する事業です。

プレミアム付商品券事業（住民福祉課）

本年10月に予定されている消費税率引き上げが低所得者や子育て世帯に与える影響を緩和し、同時に地域経済を下支えすることを目的として、国の補助金を活用したプレミアム付きの商品券の発行、販売を10月から実施します。なお、対象資格などの要件・事業内容は、国の動向をみながら現在検討中ですので、今後、広報等でお知らせしていきます。

【※3月末現在の事業費 521千円（国庫支出金 521千円）】

※本事業は平成30年度予算を繰り越して実施する事業です。また、今後、事業費・国庫補助金とも増額される見込みです。

福祉灯油購入助成事業（住民福祉課）

町では、低所得者世帯等を対象とした冬期間の燃料費に対する助成事業を前年度から実施しています。本年度の対象要件や助成額などについては、今後の灯油価格の推移などをみながら、11-12月ごろに決定しますので、その際に広報等であらためてご案内します。

【事業費 1,200千円（道支出金 500千円、一般財源 700千円）】

壮瞥町温泉利用管理協同組合源泉掘削補助金（住民福祉課）

標題の組合は壮瞥温泉地区の旅館等への温泉供給事業を行っており、本年度、安定的な供給体制確保等を目的とした源泉掘削事業を予定しています。現在、同地区では道内大手ホテルチェーンがホテル開業を予定していることから、町としても雇用、人口増、地域経済への波及効果なども勘案して、補助金を交付し支援するものです。

【事業費 9,600千円（一般財源 9,600千円）】

堆肥センター運営事業（経済建設課）

平成26年度より良質な堆肥製造を行うための改善に取り組み、良好な堆肥を生産しています。通年で製品を供給できる体制を整えています。

【事業費 22,752千円（一般財源 15,352千円、財産収入 7,400千円）】

特産品開発支援事業補助金（経済建設課）

【事業費 1,000千円（一般財源 1,000千円）】

※4pに事業募集記事があります。

壮瞥町起業化促進補助金（経済建設課）

【事業費 1,000千円（一般財源 1,000千円）】

※5pに事業募集記事があります。

住宅等リフォーム支援事業補助金（経済建設課）

【事業費 2,000千円（一般財源2,000千円）】

※11pの住宅に関するお得な制度の記事で紹介しています。

民間大規模建築物耐震改修事業補助金（経済建設課）

建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、耐震改修を実施する事業者には補助金を交付します。対象建築物は洞爺サンパレスリゾート&スパで、平成30年度から2カ年に渡り実施されているクリスタル館の建て替えが対象となっています。

【事業費 93,729千円(国庫支出金23,432千円、道支出金46,864千円、一般財源23,433千円)】

道路橋梁整備事業（経済建設課）

○林道駒別線法面補修工事（繰越事業）

林道駒別線で法面のコンクリート吹き付け箇所のコンクリートがはがれ落ち、落石等の危険があることから通行止めをしていますが、当該箇所に落石防護網を設置する工事を行います。

【事業費 7,000千円（その他7,000千円）】

○町道橋梁補修工事

橋梁長寿命化計画に基づき老朽化した橋梁を計画的に補修しています。今年度は、滝之町の壮瞥川に架かる紫明苑橋の補修工事を行います。

【事業費60,000千円（国庫支出金35,351千円、地方債24,600千円、一般財源49千円）】

○町道滝之町中島1号線道路改良舗装工事（繰越事業）

町道紫明苑線との交点から久保内方面に約370mの改良舗装工事を行います。

【事業費60,264千円（国庫支出金39,017千円、地方債21,030千円、一般財源217千円）】

※引き続き、今年度の国からの交付金の配分額に合わせて、継続して工事を実施する予定です。

公営住宅等整備事業（経済建設課）

○仲洞爺団地整備事業

平成29年度から仲洞爺団地の建て替えを行っています。今年度は1棟4戸（3号棟）の建設、既存住宅2棟の除却、駐車場の整備を実施します。

【事業費114,600千円（国庫支出金46,442千円、地方債56,200千円、一般財源11,958千円）】

○建部B団地改善工事

平成28年度から長寿命化改善（屋根、外壁の修繕）と居住型改善（ユニットバス、給湯設備等の整備）を実施しています。今年度は、4号棟（4戸）を実施します。

【事業費19,500千円（国庫支出金9,300千円、地方債9,200千円、一般財源1,000千円）】

簡易水道事業（経済建設課）

○国道453号水道施設移設工事

蟠溪市街地の国道整備に先行し、工事に支障となる簡易水道の水道管の移設を行います。

【事業費68,607千円（地方債21,400千円、その他（補償費）47,188千円、一般財源19千円）】

